

全員總同盟東京鉄工組合ニ参加  
(3) 應援労働組合

總同盟東京鉄工組合  
大森地方支部連絡委員会  
四、争議發生月日、  
七月九日

五、争議發生原因

(1) 争議参加者多数ヲ出セル第三工場及分工場ハ第一及第二  
工場トハ事情ヲ異ニシ、第三工場ハ昭和六年ヨリ作業ヲ  
開始セルモノナルガ當時全工場ノ使用職工ハ会社ト直接  
ノ雇傭關係無ク工場長安藤次郎(現在ハ分工場長)トノ  
間ニ雇傭關係ヲ有シ居タルモ昭和八年五月ヨリ会社直屬  
トナリ、更ニ会社ハ第三工場内ニ於ケル不平分子ヲ分離

加

スルノ目的ヲ以テ本年二月蒲田區蒲田町三九九番地ニ分  
工場ヲ設置シ、第三工場内ノ不平分子十数名ヲ分工場ニ  
移動セシメタリ、以上ノ如ク第三工場及分工場ハ特殊事  
情ヲ有シ居リテ最近一般職工間ニ於テハ待遇其ノ他凡テ  
ニ於テ第三工場及分工場ハ第一及第二工場ニ比シ差列待  
遇ヲ為シ其ノ固定給並實收入ニ於テモ他ノ類似工場ニ比  
シ相当劣悪ニシテ殊ニ最近ニ於テハ不當ニ請負單價ヲ切  
下ル事實アリ、トシテ不平不満ノ空氣充滿シツテ了リタ

加

(2) 一般職工ノ空氣が以上ノ通りナルニ加ハ、本年三月頃第  
三工場従業員土方孝次、三浦正一及分工場加藤敏雄、水  
谷弥一郎等が總同盟東京鉄工組合ニ加盟シ總同盟大森地  
方支部連絡委員会書記長川端文雄ノ指導下ニ極秘裡ニ組

(3)